

ワークショップ

令和4年度サウジアラビアにおける省エネルギー推進ワークショップ(民生部門) の実施について(オンライン)

<開催日時> 令和5年1月11日(水)9:05~11:45

<開催場所> 日本側: Holiday Inn Riyadh Al Qasr、2階ビジネスルーム

<概要>

一般財団法人省エネルギーセンター(ECCJ)は、2023年1月11日、サウジアラビアと日本の共催でKing Saud University(KSU)を対象にオンラインワークショップを開催しました。

サウジアラビア王国では、貴重な炭化水素資源を活用し、皇太子殿下が発表された「炭素循環経済」アプローチにより2060年にネットゼロを目指すために、エネルギー効率化が重要な政策課題となっています。日本政府は、同王国におけるエネルギー効率化への挑戦を支援するため、エネルギー効率化の多くの分野で同王国と協力を行っております。本ワークショップはこの進展を継続させるため、同王国と日本の専門家等が経験を共有し意見交換を行うことで、将来のエネルギー効率化の専門家として同王国の若い世代を育成するとともに、民生分野におけるエネルギー効率化を推進する新たな戦略を策定することを目的としております。

本ワークショップにおけるテーマは以下の通り。

- (1)KSUにおけるEE(エネルギー効率)コースの授業について(KSU)
- (2)サウジアラビアにおけるビルのエネルギー効率向上について(SEEC)
- (3)日本の大学生における省エネ・環境活動の事例について(千葉商科大学、東大)
- (4)日本企業の省エネを含んだ大学校舎やビルのゼロエミ技術について(ダイキン、日建設計)

開会の辞は経済産業省より猪口相様、祝辞は在サウジアラビア日本国大使館の河原一貴公使から頂戴いたしました。

参加者はKSU学生他50名ほどとなり、有意義な質疑応答が行われ民生分野におけるエネルギー利用の効率化の方法について知見・経験を共有することができました。



左から 在サウジ大使館河原公使、METI猪口氏、KSU Dr.Hany、SEEC Mr. Hakam Zummo



発表者のスナップショット